

地球維神

天鏡校 彩羽

「維神（維新）」と聞くと、

日本人の私たちに馴染み深いのは、

明治維新かもしれません。

そのときも、日本の未来を想い、

立ちあがった志士たちが何人かいました。

そしてそのほんの数名の強い志と勇気と行動が

時代を大きく変えたのです。

では今回の「地球維神」とはどういうものなのでしょうか？

それにはまず、「気づく」ということから始まると思います。

自分とはどういう存在なのか・・・

日本人として生まれてきたのは？

人間とは？地球とは？

そして突き詰めていくと、この万物宇宙一切の全ては、

よく言われる「創造主」や「根源神」から

創りだされたというものだと思います。

そしてそれらは本来全て調和して

美しいハーモニーに満ちたもの。

そう、「愛」 そのものによって宇宙も、

そしてこの地球も成り立っているといえると思います。

だからこそ私たちひとりひとりもその愛から生まれた存在。

自分と他人は別人ではなく、本質的には

全て「愛」でつながってる。

そこにただ気づくこと（思い出す）で、

自分のまわりの景色も、見方も、

そして本来自分だと思っていた自分自身でさえも、

違う見方になるのではないのでしょうか・・・

今私たちが住むこの地球では、

本来自然豊かで動植物と調和して生きていました。

地球維神とは、内なる自己の神聖な愛そのものに気づき、
そして人間以外の地球上のあらゆる存在もまたそうであり、

共に調和を持って生きていく！！という

強い意志と行動で、本来のそうした姿に

戻るということだと思います。

ひとりひとりの愛ある言動が地球を

「愛の星」へと変えていくと信じています。

～ 全てはひとつ。ワンネス ～

